

領収書等貼付用紙

30 年度分

整理番号 1

2018年11月16日

領 収 書

一連No000071  
領収No042991

渡辺 裕 様

¥28,600-

(但し 印刷代として  
正に領収致しました)



株式会社 プリントバック  
URL <http://www.printpac.co.jp>  
E-mail [pac@printpac.co.jp](mailto:pac@printpac.co.jp)

〒617-0003  
京都府向日市森本町野田3-1  
Tel 0120-977-920  
印刷面を内側に折って保管願います

経費の範囲

- 調査研究費
- 研修費
- 広報費
- 広聴費
- 要請・陳情活動費
- 会議費
- 資料作成費
- 資料購入費
- 通信交通費
- 人件費
- 事務所費

使途項目

- 交通費
- 宿泊費
- 自動車借上料
- 燃料費
- 有料道路通行料
- 駐車料金
- 通信運搬費
- 土産代
- 会場借上料
- 機械器具等借上料
- 委託料
- 講師謝礼
- 飲食費
- 出席者負担金
- 会費
- 印刷製本費
- 翻訳料
- 消耗品費
- 新聞雑誌購読料
- 書籍購入費
- 資料購入費
- 固定電話料金
- 携帯電話料金
- インターネット料金
- 賃金
- 賃借料
- 維持管理費
- 備品購入費
- その他の費用

線  
か  
ら  
右  
に  
添  
付

四條畷市議会議長(税理士)

# 渡辺ゆたか



市政

〒575-0003

大阪府四條畷市岡山東1-3-9-502

報告

TEL: 050-3559-2221

E-mail: info@watanabe-yutaka.com

URL: http://www.watanabe-yutaka.com

## ○市民負担を軽くするための契約方式の検討(2018年3月議会)

学校給食調理業務の契約方式と費用の変遷(表1)

2004年	直営 2億371万円
2007年	一般質問 [調理業務の 民間委託を提案]
2009年	1回目業務委託契約 [1億983万円]
2013年	一般質問 [価格を重視した 契約方式を提案]
2014年	[プロポーザル方式の 実施に関する指針]
2014年	2回目契約 [1億1,296万円 (5年5億6,484万円)]
2018年	一般質問 [市民負担を軽くする ための契約方式]
2019年	3回目契約 予定

初当選させて頂いた2007年当時、学校給食センターの調理業務は市の直営で行われておりました。

当時の調理業務にかかる予算は1年間で2億371万円でした。

この調理業務は材料仕入や光熱費は関係なく、あくまでも調理にかかる人件費が大部分であるにもかかわらず高額の予算になっていることが気になりました。

そこで、2007年6月に他市の状況調査や委託方式を採用した場合にはどうなるかというシミュレーションを議会で行い、民間委託を提案しました。

その結果、2009年に民間委託が実現し、調理業務にかかる予算が1年間で1億983万円へと、市の直営でしていた時と比較して9,388万円減額となりました。

2013年には、契約方式について一般質問を行い、価格を重視した契約方式の提案を行いました。

その結果、2014年には※1「プロポーザル方式の実施に関する指針」が作成され、2回目の学校給食調理業務について新たな契約方式で契約がされました。

※1「プロポーザル方式の実施に関する指針」では、契約を総合的な見地から判断するために価格面と技術面のバランスを重視し、その比率は

価格点1:技術点2

裏面へ >>>

## ○委託業者選定得点表 (2014年契約)

(表2)

順位	業者名	見積価格(5年)	価格点	技術点	合計得点
1位	A社	523,000千円	1点	177点	178点
2位	B社	504,583千円	5点	144点	149点
3位	C社	528,067千円	0点	145点	145点
4位	D社	507,000千円	4点	139点	143点

### 議会での私の意見

2014年の2回目の学校給食調理業務については価格点1対技術点2の比率でプロポーザル方式による契約が実施されています。

表2は、選定された1位の業者A社と選定されなかった2位以下の業者のそれぞれの見積価格と得点です。

(表3)加算方式による具体的計算

A社: 価格点1点(a) + 技術点177点 = 178点  
 (a) 価格点  $(1 - 523,000 \text{千円} \div 528,609 \text{千円}) \times 100 = 1$ 点

B社: 価格点5点(b) + 技術点144点 = 149点  
 (b) 価格点  $(1 - 504,583 \text{千円} \div 528,609 \text{千円}) \times 100 = 5$ 点

選定されたA社の価格点が1点(a)、一方、選定されなかったB社の価格点が5点(b)です。4点だけB社が上回っていたこととなります。

実際の見積価格を見ると、選定されたA社の見積価格が5億2,300万円、一方、選定されなかったB社の見積価格が5億458万円です。約1,800万円も安値で見積価格をつけた業者が負けたこととなります。

では、なぜ見積価格が約1,800万円も違うのに得点にすると4点しか差がつかないのかを考えてみました。

指針では、価格点1:技術点2と配分されていますが、実際に点数をつける際には「加算方式」といって、

$(1 - \text{参考見積価格} \div \text{予定価格}) \times \text{価格への配点}$

という割り戻しのような計算をします。

この結果、選定されたA社の価格点は1点となり、合計点178点のうちわずか0.5%にしかならないのです。

ちなみに、選定されなかったC社が仮に4億円という安い見積価格を出していたとしても、A社の合計点178点には及ばないこととなります。

(表4)C社の見積価格が4億円だった場合

価格点  $(1 - 400,000 \text{千円} \div 528,609 \text{千円}) \times 100 = 25$ 点  
 価格点25点 + 技術点144点 = 169点 < 178点 ∴ 負け

つまり、今のままの配点方式を採用すると1億円も安い見積価格を出したとしても、その業者は選定されないこととなります。

今後、市では公共施設等の更新時期が来ており、公共施設等総合管理計画では今後40年間で768億円の費用が必要だと試算されています。

学校給食調理業務について契約方式や配点方法を是正することで5億円のうち1億円を削減出来る可能性があります。単純に比率計算すれば、公共施設等の更新にかかる費用は、153億円(768億円×20%)も削減出来る可能性があることとなります。

だからこそ、学校給食調理業務に限らず、契約方式を真剣に考え直す必要があるのです。

30 年度分

整理番号 2

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

渡辺 中太郎 様

平成 30 年 11 月 22 日

¥ 43,200

但 市政報告制作代金とL2

上記正に領収いたしました

〒532-0028  
大阪市淀川区松元町1-15-8  
金澤 明男

内 訳	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額 ( % )	

線  
か  
ら  
右  
に  
添  
付

経費の範囲

- 調査研究費
- 研修費
- 広報費
- 広聴費
- 要請・陳情活動費
- 会議費
- 資料作成費
- 資料購入費
- 通信交通費
- 人件費
- 事務所費

使途項目

- 交通費
- 宿泊費
- 自動車借上料
- 燃料費
- 有料道路通行料
- 駐車料金
- 通信運搬費
- 土産代
- 会場借上料
- 機械器具等借上料
- 委託料
- 講師謝礼
- 飲食費
- 出席者負担金
- 会費
- 印刷製本費
- 翻訳料
- 消耗品費
- 新聞雑誌購読料
- 書籍購入費
- 資料購入費
- 固定電話料金
- 携帯電話料金
- インターネット料金
- 賃金
- 賃借料
- 維持管理費
- 備品購入費
- その他の費用

領収書等貼付用紙

30 年度分

整理番号

3

2019年01月11日

領 収 書

一連No000099  
領収No045877

渡 辺 裕 様

¥27,810-

(但し 印刷代 として  
正に領収致しました)

税抜金額  
¥25,750-  
消費税等  
¥2,060-



株式会社 プリントパック  
URL <http://www.printpac.co.jp>  
E-mail [pac@printpac.co.jp](mailto:pac@printpac.co.jp)

〒617-0003  
京都府向日市森本町野田3-1  
Tel 0120-977-920  
印刷面を内側に折って保管願います

経費の範囲

- 調査研究費
- 研修費
- 広報費
- 広聴費
- 要請・  
陳情活動費
- 会議費
- 資料作成費
- 資料購入費
- 通信交通費
- 人件費
- 事務所費

使途項目

- 交通費
- 宿泊費
- 自動車借上料
- 燃料費
- 有料道路通行料
- 駐車料金
- 通信運搬費
- 土産代
- 会場借上料
- 機械器具等  
借上料
- 委託料
- 講師謝礼
- 飲食費
- 出席者負担金
- 会費
- 印刷製本費
- 翻訳料
- 消耗品費
- 新聞雑誌購読料
- 書籍購入費
- 資料購入費
- 固定電話料金
- 携帯電話料金
- インターネット料金
- 貸金
- 貸借料
- 維持管理費
- 備品購入費
- その他の費用

線  
か  
ら  
右  
に  
添  
付

## ◎四條畷市の財政は「貯金を取り崩しながらかやくりくり」?

市の財政上の大きな問題は、予算編成時に財政調整基金を取り崩していることです。

つまり、収入で支出をまかなうことが出来ず、貯金を取り崩して何とかやりくりしている状況です。

一般会計における財政調整基金の取り崩し額(表1)

平成29年	平成30年	平成31年
6億6千万円	3億6千万円	2億円

※東市長就任後、改善傾向にあります。...

基金の取り崩しは行財政改革の推進によって減少傾向にはあります。

しかし、今後一般会計では、ごみ処理施設の負担金、下水道事業会計への出資金、公共施設の老朽化対策にかかる経費等、億単位での支出が見込まれています。

これまで以上の基金の取り崩しを行わなければならない可能性があり、議会答弁でもあるように「非常事態の水準」と言えます。



しっかりと資金計画を立て、これまで以上に厳しい目で財政をチェックしていかないと市の財政は行き詰まっています。

## ◎ごみ袋の有料化回避へ、ごみの減量化最優先!

平成30年2月に新ごみ処理施設が供用開始されました。この新ごみ処理施設を建設するために用地購入費や建設費等で合計約143億円の費用がかかっています。

新ごみ処理施設の建設によって、今後市では毎年約10億円もの負担金を支払う見込みです。

平成31年度には、一般廃棄物(ごみ)処理基本計画が策定されるので、ごみ袋の有料化が本格的に検討される可能性があります。

しかし、財政的な観点からも環境問題からも、ごみ袋の有料化ありきの議論をする前に、ごみの減量化を最優先すべきです。

また、プラスチックをとりまく世界の環境は大きく変化しています。

中国を皮切りに、東南アジア諸国も廃プラ輸入を停止し、行き先を失った日本の廃プラは国内で処理しなければならなくなっています。

それに伴い、ごみ処理コストが増大することが見込まれます。

おはよう  
ございます、渡辺ゆたかです。



おかげさまで、朝の駅立ち12年。  
人との対話が原点です。  
これからも声をお聞かせ下さい。

## 渡辺ゆたかの主張

今後の人口減少が見込まれるなかで、ごみ処理にかかる費用を抑えながら、ごみ発電による収益を確保し、また、費用負担が増大しないよう緻密な財政分析を行いながらハンドリングをしてまいります。

渡辺ゆたかの専門分野!

○平成31年度決算から大きく前進!!

平成31年4月より一般会計に日々仕訳を導入します。これによって、会計は、収益、費用、資産、負債に分類され、一般企業同様の財務分析を行うことが可能となります。

適切な投資とそれに伴う増収を計算する仕組み作りを行って、真に効果のある政策を会計分析から行えるようになります。私も税理士としての強みを活かして、民間企業のようなシビアな分析を行ってまいります。

渡辺ゆたかの主張を実現!

複式簿記

発生主義

日々仕訳

財政の見える化

多くの人の目で市の財政をチェックすることで、財政のチェック機能を強化し、持続可能な財政運営を行います!

○「隠れた赤字を発見出来なかった会計制度」を抜本的に改革!

初当選させて頂いた当初から複式簿記の必要性を議会や委員会ですべてしてきました。

一般の企業では、複式簿記に基づいて、貸借対照表と損益計算書が作成されております。これらの書類は会計上どこに問題があり、今後どのようにに財政を改善すべきかという道しるべにもなるのです。

しかし、市の会計では借入まで歳入となるので、本当の

黒字か赤字かすら分からないのです。

その結果、財政課の担当者だけが、市の財政状況を把握し、それ以外の人には市の財政状況の詳細はよく分からないというような状況になってしまっています。

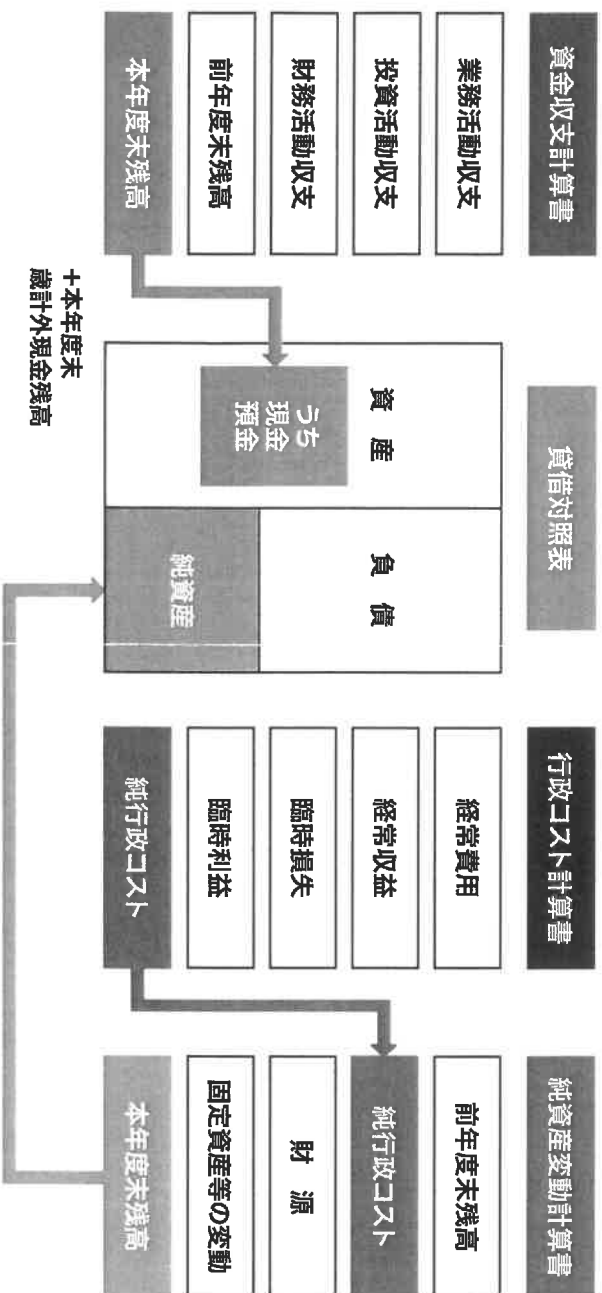
例えば、平成29年度決算は、財政調整基金を取り崩したため、実質収支黒字を維持できたものの、基金がなければ、実質赤字決算となっております。

○平成28年度決算から一歩前進!

そこで、平成28年度決算から複式簿記、発生主義の概念を取り入れた財務書類を作成しました。表2のように、財務書類4表を公表しています。

しかし、これは日々仕訳によるものではなく、あくまで簡便的に作成されたものであり、本当の意味での複式簿記とは違うものでした。

(表2)



# 領 収 書

2018年3月17日

渡辺 裕 様

¥65,000-

但し、下記明細のとおりHP改修代として  
上記金額を正に受領いたしました。



北村 勇氣

〒557-0031

大阪府大阪市西成区鶴見橋

1-9-5

TEL : 090-9872-0821

MAIL :

idle.away.ver.2.0.1@gmail.

納品日	商品名	数量	単価	金額
2019/2/18	HP改修	1	¥65,000	¥65,000

小計 ¥65,000

消費税込み

合計金額 ¥65,000

特記事項



30 年度分

整理番号 5

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

渡辺 ゆたか 様

H31 年 3 月 30 日

¥ 95,650 -

但 市政報告制作料金 及び 印刷代金とL2

上記正に領収いたしました

7532-0028

大阪府環状4区12丁目

1-15-8

金澤 明男



内 訳	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額 ( % )	

綴  
力  
に  
添  
付

右  
に  
添  
付

経費の範囲

- 調査研究費
- 研修費
- 広報費
- 広聴費
- 要請・陳情活動費
- 会議費
- 資料作成費
- 資料購入費
- 通信交通費
- 人件費
- 事務所費

使途項目

- 交通費
- 宿泊費
- 自動車借上料
- 燃料費
- 有料道路通行料
- 駐車料金
- 通信運搬費
- 土産代
- 会場借上料
- 機械器具等借上料
- 委託料
- 講師謝礼
- 飲食費
- 出席者負担金
- 会費
- 印刷製本費
- 翻訳料
- 消耗品費
- 新聞雑誌購読料
- 書籍購入費
- 資料購入費
- 固定電話料金
- 携帯電話料金
- インターネット料金
- 賃金
- 賃借料
- 維持管理費
- 備品購入費
- その他の費用